

第73期報告書

KONDOTEC REPORT

2024年4月1日～2025年3月31日



コンドーテック株式会社

証券コード 7438

コンドーテック株式会社は、
大阪・関西万博の
催事パートナーです。



株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、ここに第73期(2024年4月1日から2025年3月31日まで)の営業の概況と決算につきましてご報告申し上げます。

よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

2025年6月



代表取締役会長
近藤 勝彦

代表取締役社長
濱野 昇

当連結会計年度の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、個人消費や民間設備投資に持ち直しの動きがみられ、企業収益や雇用情勢にも改善がみられるなど、緩やかに回復してまいりました。しかしながら、資材価格及びエネルギー価格の高止まりや米国の関税政策など、景気や企業収益は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループ関連業界におきましては、公共投資が底堅く推移していることに加え、民間設備投資に持ち直しの動きがみられるものの、住宅投資が横ばいとなるなど、分野によって濃淡がある状況となっております。

このような状況のもとで、当社グループは、新規販売先の開拓や休眠顧客の掘り起こし、新商材の拡販、拠点展開などの成長戦略に取り組んでまいりました。また、2024年10月には上田建設株式会社を子会社化するなど、当社グループの成長を加速させるM&Aも推進しております。

以上の結果、大型物件を中心に需要を取り込んだことにより、当連結会計年度の売上高は79,175百万円(前期比3.0%増)と増収になりました。

利益面につきましては、売上総利益率が横ばいとなったものの、人件費や運賃の増加に加え、上田建設株式会社の子会社化により販売費及び一般管理費が増加したことにより、営業利益は4,465百万円(同4.4%減)、経常利益は4,679百万円(同4.0%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は3,272百万円(同0.2%増)になりました。

売上高
791億75百万円
(前期比 +3.0%)

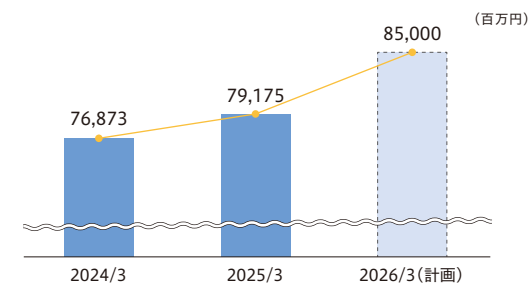
営業利益
44億65百万円
(前期比 △4.4%)

経常利益
46億79百万円
(前期比 △4.0%)

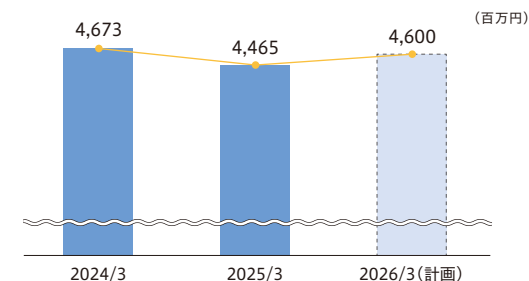
親会社株主に帰属する
当期純利益
32億72百万円
(前期比 +0.2%)

FINANCIAL HIGHLIGHTS | 決算ハイライト

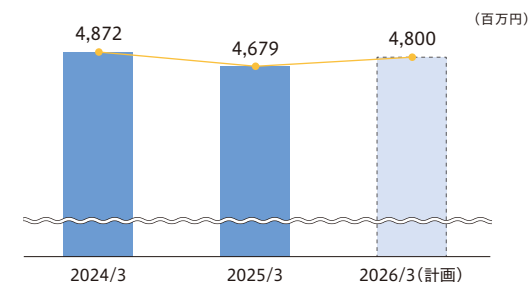
売上高



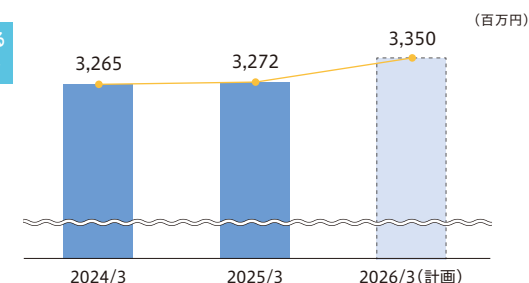
営業利益



経常利益



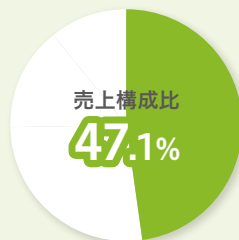
親会社株主に帰属する 当期純利益



セグメント別業績

産業資材

373億28百万円
(前期比 +0.4%)



主な製品・商品

ターンバックル、シャックル、足場吊りチェーン、丸セパレーター、ワイヤロープ、コンテナバッグ 他



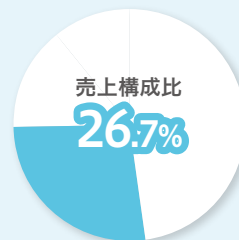
足場吊りチェーン



橋での使用例

鉄構資材

211億31百万円
(前期比 +1.3%)



主な製品・商品

ブレース、アンカーボルト、ハイテンションボルト、ボルトナット類、鉄骨部材、施工工事 他



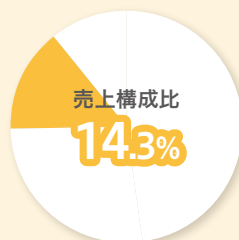
アンカーボルト



建設現場での使用例

電設資材

113億35百万円
(前期比 +12.1%)



主な製品・商品

照明器具、空調機器、換気扇、分電盤、電線ケーブル、配線器具、エコキュート、太陽光発電機器、家電機器 他



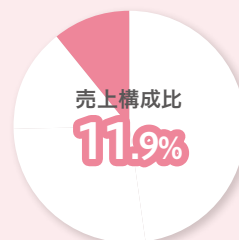
空調機器



店舗での使用例

足場工事

93億80百万円
(前期比 +7.7%)



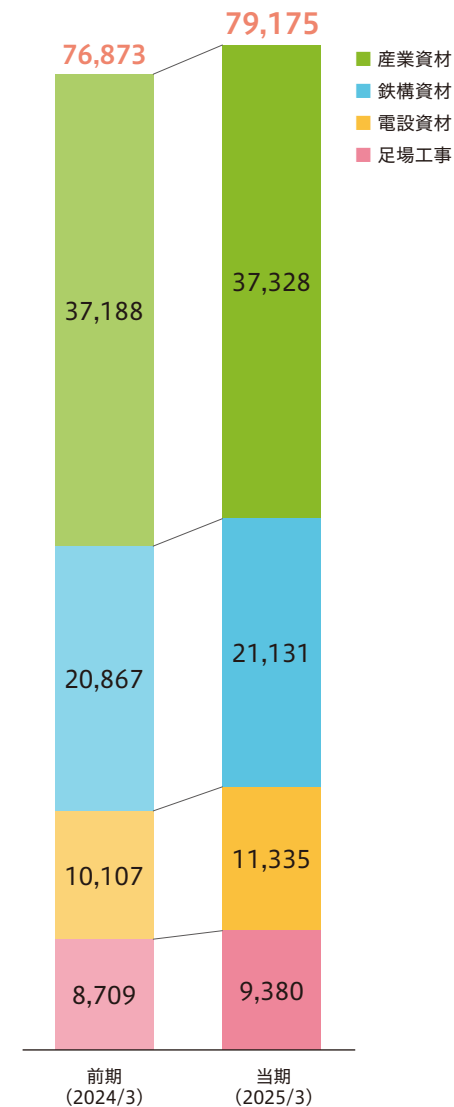
主な製品・商品

足場架組工事、仮設足場機材の販売 他



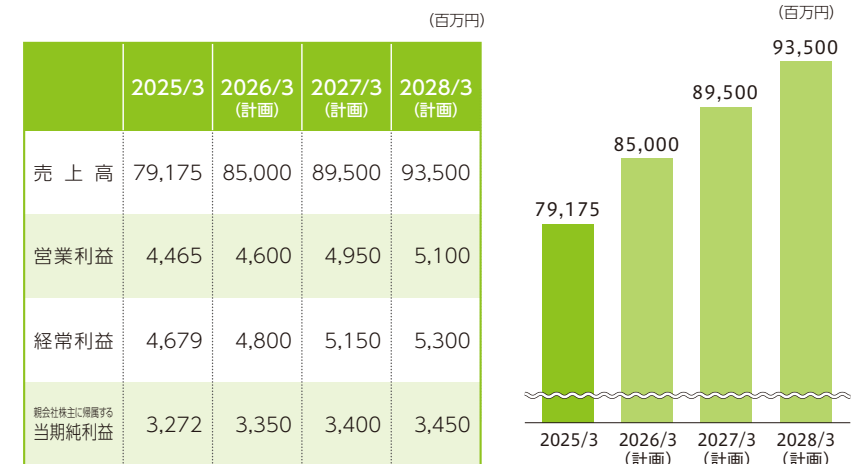
足場工事施工例

売上高 (百万円)



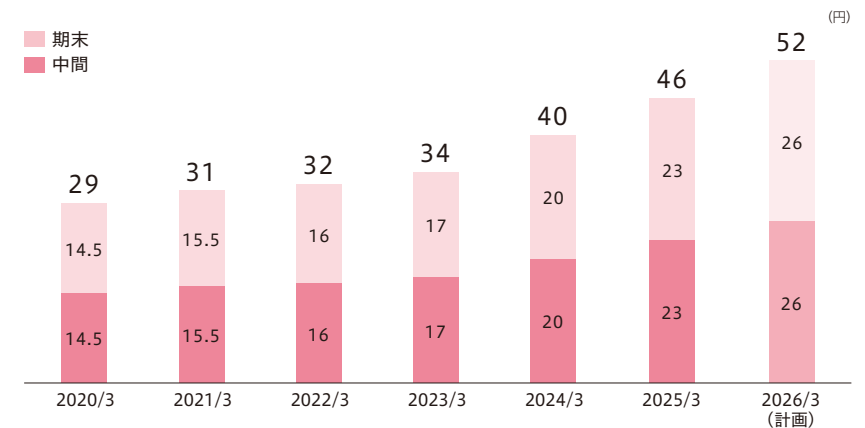
中期経営計画

連結売上高目標 (百万円)

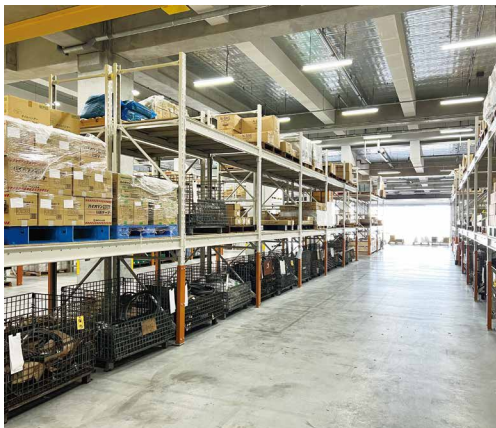


当社グループは、長期ビジョンの実現を目指し、毎年成果と課題を検証しながら経営環境の変化に対応するローリング方式による中期経営計画を策定しております。

配当金



TOPIC 1 首都圏ロジスティクスセンターの業務開始



2024年11月より、大型物流施設であるGLP東京Ⅱにて、「首都圏ロジスティクスセンター」(以下「首都圏ロジ」)の業務を開始しました。

物流業界における2024年問題・BCP対応を目的に、より安定した物流ネットワークの構築を図ります。

首都圏ロジは東京23区内に位置し、必要なものを、必要ときに手にできる安心をお客様に提供します。さらに、5階に所在しているため浸水のリスクが低く、災害時に必要となる緊急物資を潤沢に在庫することで、近年高まる防災需要に対応し、より信頼できる物流サービスを実現してまいります。

「首都圏」という名称の通り、都内のみならず首都圏全域のお客様に対応し、皆様に安心してご利用いただける物流センターを目指してまいります。

名 称	首都圏ロジスティクスセンター
所 在 地	東京都江東区新砂3丁目4番11号 GLP東京Ⅱ5階
業務開始日	2024年11月11日

TOPIC 2 北陸営業所開設



2025年4月に、北陸地域でのさらなる業容の拡大を図るため、新たに北陸営業所を開設いたしました。

北陸地域の皆様に向けたさらなる営業活動をしてまいります。

名 称	北陸営業所
所 在 地	石川県金沢市福増町北863番地
営業開始日	2025年4月1日

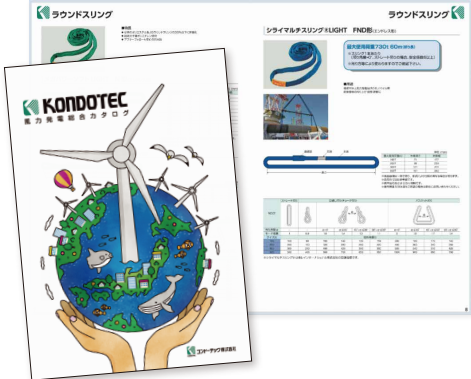
TOPIC 3 環境エネルギーグループ開設

2025年4月、注目を集める洋上風力発電をはじめとする再生可能エネルギー商材の取扱い強化を目的として、新たに「環境エネルギーグループ」を開設いたしました。

名 称	環境エネルギーグループ
所 在 地	東京都江東区南砂一丁目9番3号
営業開始日	2025年4月1日

このグループの開設に伴い、当社はさらなる海洋分野への進出を図るべく、新たに「風力発電総合カタログ」を作成いたしました。その他、さまざまな用途に特化したカタログを発行し、より多様なニーズに対応できる情報提供を進めております。

今後も、ユーザーのニーズに即した情報発信を通じてブランドイメージの向上を図るとともに、製品・商材の普及を促進し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



TOPIC 4 わたSHIGA輝く国スポ・障スポへの支援

当社は、2025年9月から滋賀県にて開催される国民スポーツ大会「わたSHIGA輝く国スポ・障スポ」の取り組みに賛同し、その活動を支援しております。

スポーツを通じて地域がひとつになり、滋賀の魅力が全国に広がることを願いながら、選手の皆さんの健闘を祈り大会の成功を心より応援いたします。

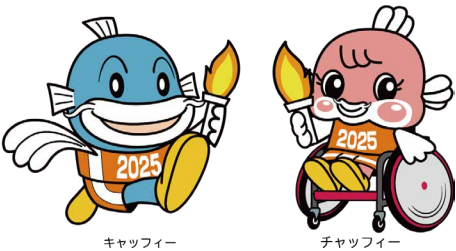
当社陸上部の各選手も本大会への出場を目指しておりますので、応援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

開催期間	2025年9月～10月
開催地	滋賀県



大会HPIはこちら

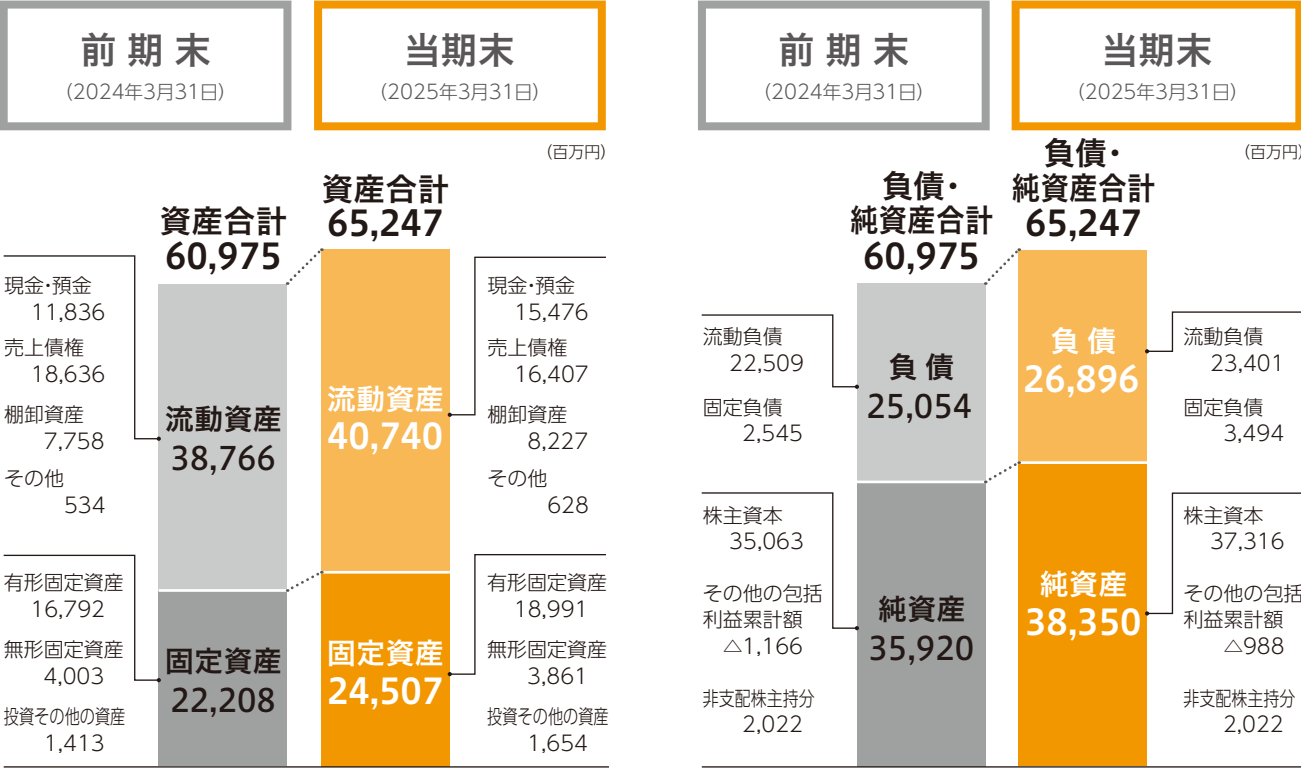
わたSHIGA輝く国スポ・障スポ



キャッフィー

チャッフィー

連結貸借対照表の概要



流動資産 407億40百万円(前期比+19億74百万円)

売上債権の減少等があったものの、現金及び預金並びに棚卸資産の増加等により、流動資産は増加しました。

固定資産 245億7百万円(前期比+22億98百万円)

のれん等の償却による無形固定資産の減少等があったものの、有形固定資産及び退職給付に係る資産の増加等により、固定資産は増加しました。

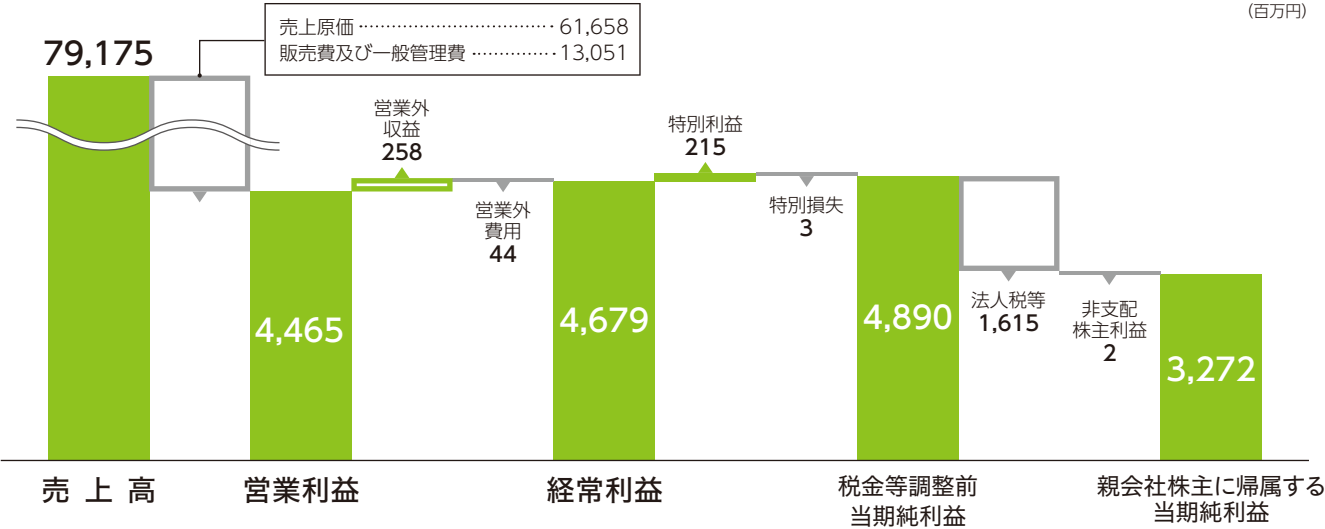
負 債 268億96百万円(前期比+18億41百万円)

大阪本社社屋の建替に関する債務の増加等により流動負債が増加したとともに、長期借入金の増加等により、負債は増加しました。

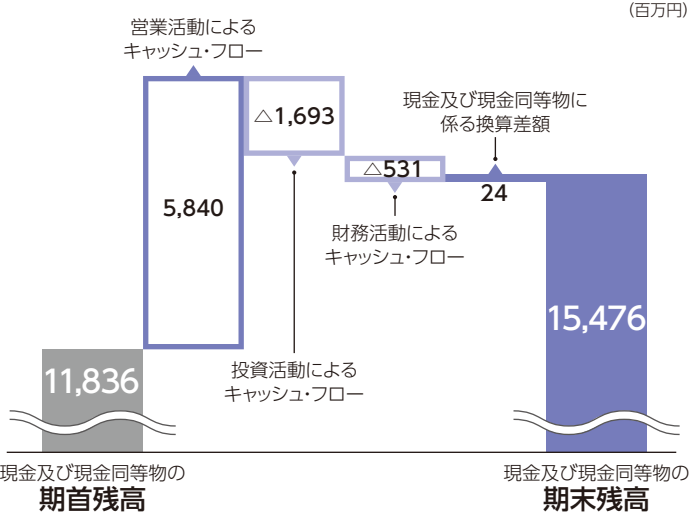
純資産 383億50百万円(前期比+24億30百万円)

剰余金の配当の支払いによる減少等があったものの、親会社株主に帰属する当期純利益の計上による増加等により、純資産は増加しました。

連結損益計算書の概要



連結キャッシュ・フロー計算書の概要



営業活動によるキャッシュ・フロー

棚卸資産の増加 464 百万円及び法人税等の支払い 1,873 百万円等により資金を使用した一方で、税金等調整前当期純利益の計上 4,890 百万円、減価償却費の計上 1,310 百万円及び売上債権の減少 2,313 百万円等により資金を獲得したことで、5,840 百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の売却による収入 273 百万円等により資金を獲得した一方で、有形固定資産の取得 1,588 百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出 314 百万円等により資金を使用したことで、1,693 百万円の支出となりました。

財務活動によるキャッシュ・フロー

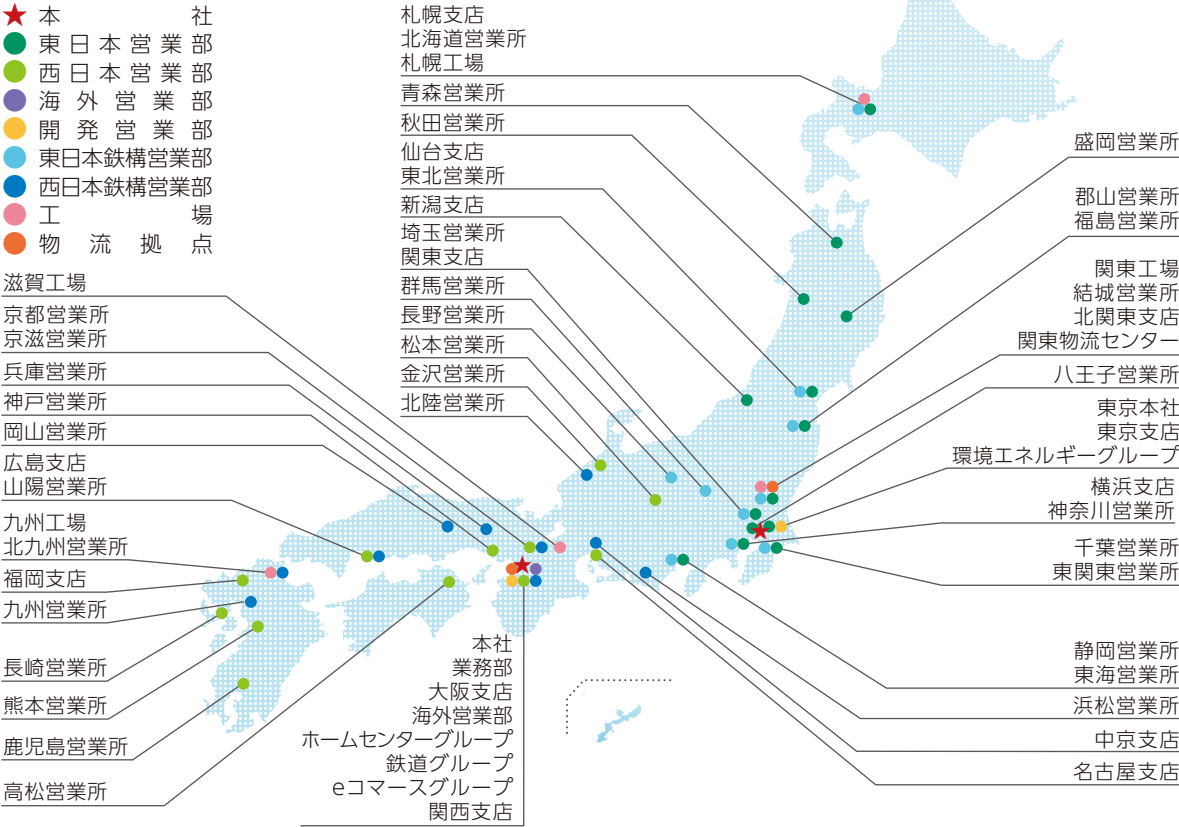
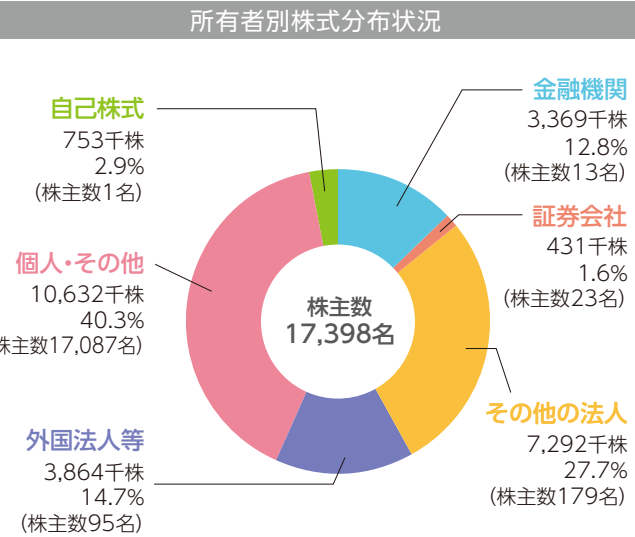
長期借入による収入 1,070 百万円により資金を獲得した一方で、長期借入金の返済による支出 321 百万円及び配当金の支払い 1,098 百万円等により資金を使用したことで、531 百万円の支出となりました。

会 社 概 要		
社 名	コンドーテック株式会社 (英文名 KONDOTEC INC.)	
本 社	大阪市西区境川二丁目2番90号 TEL 06-6582-8441 (代表)	
東 京 本 社	東京都江東区南砂一丁目9番3号 TEL 03-5634-2241 (代表)	
創 業	1947年4月1日	
設 立	1953年1月14日	
資 本 金	26億6,648万5千円	
従 業 員	連結1,423名 単体815名	

株式の状況		
発行可能株式総数	60,000,000株	
発行済株式総数	26,344,400株	
単元株式数	100株	
大 株 主		
株主名	持株数	持株比率
有限会社藤和興産	3,014千株	11.8%
BBH FOR FIDELITY LOW-PRICED STOCK FUND	1,531千株	6.0%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,419千株	5.5%
コンドーテック社員持株会	1,339千株	5.2%
大阪中小企業投資育成株式会社	1,247千株	4.9%
株式会社三菱UFJ銀行	753千株	2.9%
THE BANK OF NEW YORK-JASDECNON-TREATY ACCOUNT	701千株	2.7%
株式会社藤登興産	676千株	2.6%
近藤 雅英	664千株	2.6%
有限会社純	515千株	2.0%

(注)自己株式753千株は上記大株主には含めておりません。
また、持株比率は自己株式を除いて算出しております。

役 員		
代表取締役会長	近 藤 勝 彦	
代表取締役社長	濱 野 昇	
専務取締役	矢 田 裕 之	
常務取締役	石 野 和 浩	
取締役	浅 川 和 之	
取締役	古 田 総 一	
取締役	石 橋 康 司	
取締役	江 尻 友 征	
社外取締役	金 井 美 智 子	
社外取締役	福 井 彌 一 郎	
取締役(常勤監査等委員)	西 田 範 夫	
社外取締役(監査等委員)	安 田 加 奈	
社外取締役(監査等委員)	徳 田 琢	
社外取締役(監査等委員)	山 岡 美 奈 子	



グループ会社名	本社所在地	営業所	工場
三和電材株式会社	名古屋市西区	12拠点	—
KONDOTEC INTERNATIONAL (THAILAND) Co., Ltd.	タイ・バンコク市	—	—
中央技研株式会社	滋賀県犬上郡	—	—
日本足場ホールディングス株式会社	東京都江東区	—	—
テックビルド株式会社	東京都大田区	17拠点	—
東海ステップ株式会社	静岡県藤枝市	14拠点	—
株式会社フコク	仙台市泉区	5拠点	—
上田建設株式会社	北海道苫小牧市	—	—
栗山アルミ株式会社	名古屋市中村区	2拠点	1拠点

株主優待のご案内

コンドーテック・プレミアム優待倶楽部

毎年3月末日現在の株主名簿に記載された当社株式5単位(500株)以上保有されている株主様を対象として、保有株式数に応じ、株主優待ポイントを贈呈いたします。

株主様の保有するポイント数に応じて、株主様限定の特設WEBサイトにおいて、食品、電化製品、旅行・体験など4,000点以上の商品からお好みの商品をお選びいただけます。

ポイント贈呈時期

毎年5月中旬頃を予定しております。

繰越条件など

繰越条件や「コンドーテック・プレミアム優待倶楽部」の詳細については右記WEBサイトよりご確認ください。

株主優待ポイント表(1ポイント≒1円)

保有株式数	贈呈される株主優待ポイント
500株 ～ 599株	3,000ポイント
600株 ～ 699株	4,000ポイント
700株 ～ 799株	5,000ポイント
800株 ～ 899株	6,000ポイント
900株 ～ 999株	7,000ポイント
1,000株以上	10,000ポイント

特設WEBサイトはこちら!

<https://kondotec.premium-yutaiclub.jp>



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

基準日
定時株主総会 毎年3月31日
期末配当金 毎年3月31日
中間配当金 毎年9月30日
その他必要があるときは、
あらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関
三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
☎ 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所プライム市場

[株式に関する住所変更等のお届出及びご照会]

証券会社でお取引をされている株主様

■郵便物送付先・電話お問い合わせ先

お取引のある証券会社になります。

※未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社本店及び全国各支店でお支払いいたします。

特別口座に記録されている株主様

■郵便物送付先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号

■電話お問い合わせ先 ☎ **0120-094-777** (通話料無料)

■お取扱店 三菱UFJ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店



UD FONT

2025年6月発行

当報告書には財政状態及び経営成績に関する将来予測の記述が含まれております。
この前提及び将来予測の記述には、経営を取り巻く環境の変化などによる一定のリスクと不確実性が含まれております。

環境に配慮した植物油インキを使用しています。

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを採用しています。